

Wheelchair

4x4 JAPAN CUP 2010

兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター
ふれあいスポーツ交流館

2010年3月20日(土) 13:00 ~ 18:00
21日(日) 10:00 ~ 19:00

入場無料

UNIVERSAL SPORTS
in HARIMA 開催時

21日 10:10 ~
太鼓の競演
光
楽鼓隊
Kouryaku Taikodan

開催種目：参加費無料
ゴールボール・車椅子ツインバスケット
ローリングバレーボール・囲碁ボール

Wheelchair 4x4 JAPAN CUP 実行委員会事務局
〒679-4221 兵庫県姫路市林田町林谷 040-5
Tel: 079-268-8211 Fax: 079-268-8212
E-mail: info@topoz.com

スポーツレクレーション競技説明

1・ゴールボール

1チーム3名による対戦形式。前半10分、後半10分、ハーフタイム3分で1試合となる。延長は3分×2、ゴールデンゴール形式で行なう。選手は全員、目の上にガーゼの眼帯をした上に黒く塗られたアイシールド(目隠し)を着け、中に鈴が入ったゴムボール(1.25kg)の音を聞きながら競技する。試合中にアイシールドに触れる行為は反則となる。

2・車椅子ツインバスケット

四肢麻痺の障害者によるバスケットボールで、通常のゴールとフリースローサークルの中央に置いたゴール(1.2mの高さ)の2つを使用することから車椅子ツインバスケットボールと呼ばれています。規則としては車椅子バスケットとほとんど変わりませんが、シューターが上シューター・円外シューター・円内シューターと3タイプに分かれるのが特徴です。

又、四肢麻痺の選手は、動作が遅い為フリースローやスローインなどの5秒ルール以外は時間を多くしています。
* 制限区域(フリースローサークルと台形)の3秒ルール・・・8秒 * 8秒ルール・・・15秒等・・・

3・ローリングバレーボール

チーム6人で対戦します。前衛の3人は座位で競技をし、後衛の3人は立位で競技をします。健常者は2人までは入れますが、後衛に位置して競技します(女性は例外あり)。この障害者と健常者の混合チームが理想的な形であると思われ、どんなに重度な障害者も高齢者でも参加できるというスポーツは他にないといえます。

あくまでもボールは転がすことが大切なポイントで、ローリングバレーボールという名称はこの「玉を転がす」というところからきています。

4・囲碁ボール

囲碁ボールは兵庫県柏原町ではじまりました。その昔、とても囲碁好きな殿様同士が、村人の領地争いを暮の勝敗によって決めたという故事にちなんで、「囲碁のまち柏原」をめざし、体力を問わずみんなが楽しめるスポーツとして、囲碁ボールが考案されました。

このスポーツは、スティックでボールを打ち、碁盤になった人工芝マットに並べて得点を競うものです。

【和太鼓の競演】

和太鼓(わだこ)は、打楽器のひとつ、日本の太鼓の総称。

昨年同様『たつの育成会』の協力を経て知的障害者の方たちによる演奏。そして、『ええもんひろめ隊』の手話による共演が今回の見所！

よさこいチームが初めて手話に挑戦するという異例な組み合わせ！

- 参加種目：どの競技に参加しても良い。又、全ての競技時間はずれていないので複数の競技参加も可能
- 参加資格：老若男女・障害の有無に関係なく誰でも参加する事が可能
- 参加費：無料
- 参加時間：10:00 ~ 17:00 予定
- 各競技時間は2時間を予定しております。

会場案内図



〒679-5165 たつの市御堂町光都1丁目1番1号
兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター
TEL: 0791(58)1050 FAX: 0791(58)1070